

このたび鶴岡アートフォーラムは、当館初の海外の現存作家を紹介する展覧会として「影刻家エル・アナツイのアフリカ」を開催いたします。

エル・アナツイは、アフリカ現代美術を代表する影刻家で、1944年にガーナ(当時イギリス領ゴールドコースト)で生まれました。ガーナ第二の都市であるクマシの大学で影刻を学んだのち、1975年にナイジェリアへ移住。以来、南東部の小都市ンスカにある大学で教諭をとりながら、精力的に制作を続けています。近年は、アルコール飲料の空き缶や瓶のキャップ、シールなどの廃材を、ひとつひとつ銅線で繋いで編み上げる、巨大なメタル・ワーク(織物状の金属作品)で知られています。国際美術展覧会として世界で最も古い歴史を誇るヴェネチア・ビエンナーレにも二度選出され、またその作品も主だった博物館、美術館に収蔵されるなど、いまやアフリカのみならず、世界的に高い評価を得ています。

本展は旧作の木彫から、近作・新作のメタル・ワークまで約25点を紹介する大規模な回顧展です。また、素描や関連資料、写真、映像などもあわせて展示し、エル・アナツイの作品世界をたどります。



エル・アナツイ 撮影: 鈴木一



1. リチャード・ブロード 2010 美濃路
2. ジャン・リュック・ラモー 2010 仕事場
3. フランク・ジルバ 2008 在京時、成田にてアーティスト・ミーティングにて撮影
4. エル・アナツイの原作の原画 1985 年田口洋治撮影
5. エル・アナツイ 2003 1980-2000年間の代表作
6. エル・アナツイ 2004 個人蔵
撮影: T. Ochiai 撮影: A. S. 鈴木一撮影: T. Ueda 撮影: T. Ochiai



鶴岡アートフォーラム

Tel. 0255-82-0011㈹ Fax. 0255-82-0011㈹
E-mail: info@art-tokorom.com URL: http://www.art-tokorom.com

オープニング・トーク

エル・アナツイの作品の魅力や、アフリカ現代美術の動向について解説を行います。

【講師】川口幸也(中根五郎記念山形美術館学術顧問) 【日時】4月23日(土) 15:30~16:30

【会場】鶴岡アートフォーラムギャラリー 【参加】申込不要・会場へ直接お越しください(入場には観覧券が必要です)

映画上映「エル・アナツイのアート・叩く・ぶつける・折り曲げる」(ニアン・ブーゲー監督作品、2010)アフリカ南部の田舎でアーティストヨハネス・ラーベン・ブーゲーがエル・アナツイと2000年より2年間に渡って一緒に創作活動してきたドキュメンタリー映画を映像館にて上映いたします。

【会場】5月1日(土)、15日(土)、各回15:00~16:00 【会場】鶴岡アートフォーラム 大会議室

【料金】500円(当日券) 【100円割引】

ギャラリー・トーク

【会場】5月1日(土)、15日(土)、各回17:00~18:30 【参加】申込不要・会場へ直接お越しください(入場には観覧券が必要です)